

支援理念

自分らしく社会で生きる
大人になるためにがんばる

児童発達支援センター ほうあん ふじ

作成年月日 令和 7年 3月 1日

営業時間：

送迎実施：有

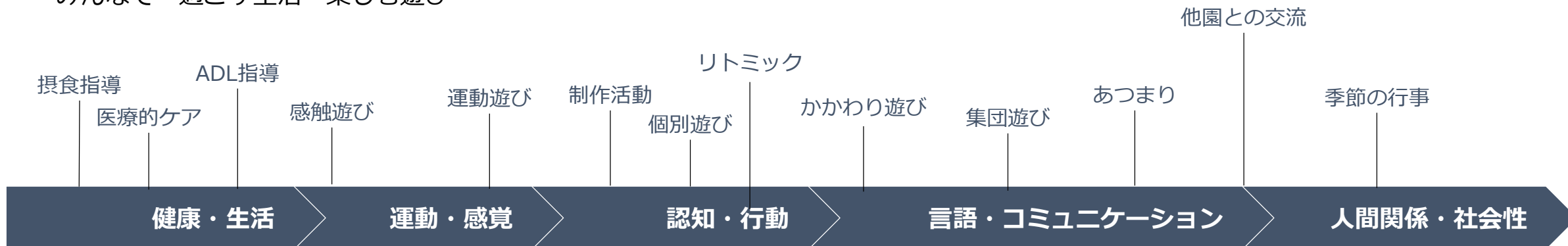
通園（月～金）： 40名

デイサービス： 40名

（土 月2回）

支援方針

ひとりひとり 個々を尊重しながら
みんなで 過ごす生活 楽しむ遊び



集団活動： 専門的な視点で 五領域横断的に 個別の支援も行いながら 集団活動を支援する

看護師 保育士 児童指導員 理学療法士 作業療法士 言語聴覚士 臨床心理士 公認心理師 社会福祉士 精神保健福祉士

個別・集中支援： 専門家による発達の評価をもとにした 個別療育・小集団療育・機能訓練・言語療法・心理療法

本人支援



家族支援

懇親会、参観など家族参加の機会
ポーターシ療育相談
個別療育相談

移行支援

保育所等訪問の実施
地域での所属機関との協働

地域支援・連携

法安寺社会福祉事業部全体での
包括的な地域支援・連携
他機関との連携

職員の質の向上

研修の実施
外部講師による研修・スーパーバイズ
ケースカンファレンス

地域の支援体制の構築

児童発達支援事業所連絡会の開催 専門職によるアウトリーチ

充実の毎日，望ましい未来，ウェルビーイング

- 本人支援 ひとりひとりに合わせた
- 家族支援 こどもの基盤を支援
- 移行支援 地域の保育・教育との足並みをそろえて
- 地域支援・地域連携 医療・行政・教育・福祉との連携
- 地域の支援体制の構築

- 目標

- アタッチメントの形成とこどもの育ちの充実
- 家族への支援を通じたこどもの暮らしや育ちの安定
- こどもと地域のつながりの実施
- 地域で安心して暮らすことができる基盤づくりの推進

- 方法

- 5領域のアセスメント
- 生活や遊びの中での5領域の視点からアプローチ
- 専門家の個別支援
- これら本人支援 + 移行支援, 地域支援・地域連携